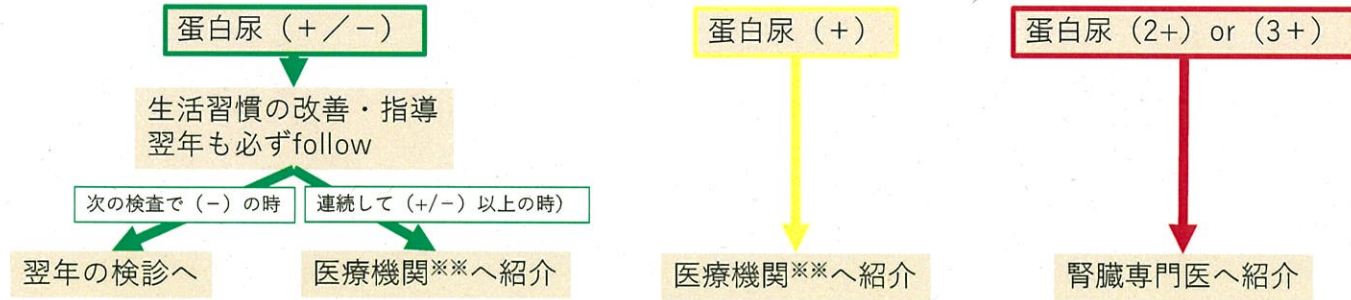


特定健診からの蛋白尿による抽出基準 (今澤私案)

医療機関以外で行った場合 (集団検診等)

※糖尿病がある場合には、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを参照



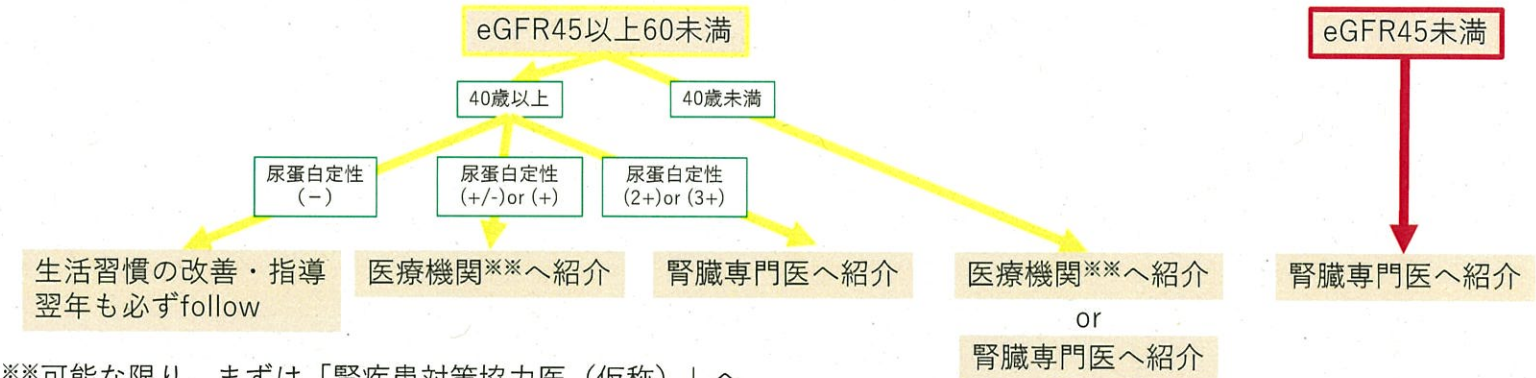
***可能な限り、まずは「腎疾患対策協力医 (仮称)」へ

医療機関では、尿定性検査 (可能な限り尿蛋白定量 (g/gCre) も行い)、尿沈渣 (赤血球数)、血清クレアチニン測定によるeGFR換算を行い、日本腎臓学会の示す「かかりつけ医からの腎臓専門医への紹介基準」にそった対応を行います。なお「血尿 (+)」とは、尿沈渣での赤血球数 5個以上/HPFのことを示し、5個未満は正常とみなす。血尿単独 (蛋白尿なし、かつeGFR低下なし) の場合には泌尿器科疾患も、疑い、泌尿器科への紹介も考慮する。

特定健診からのeGFRによる抽出基準 (今澤私案)

医療機関以外で行った場合 (集団検診等)

※糖尿病がある場合には、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを参照



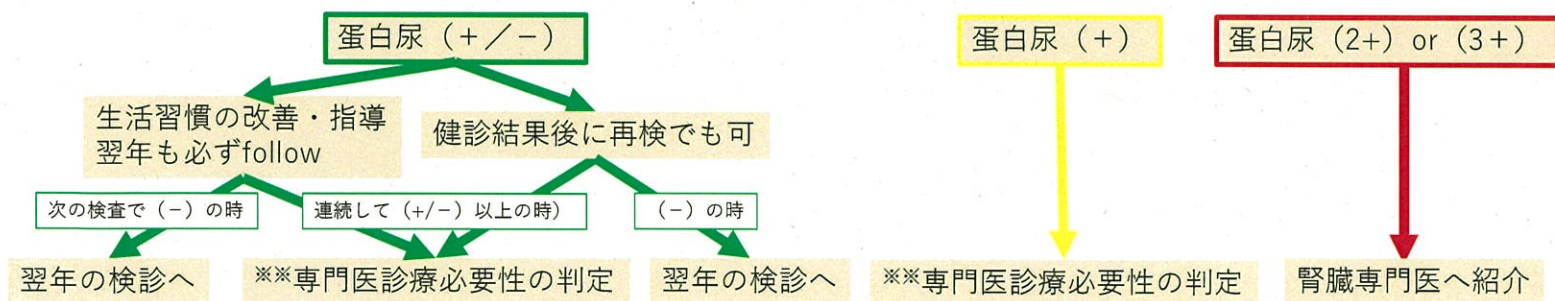
***可能な限り、まずは「腎疾患対策協力医 (仮称)」へ

医療機関では、尿定性検査 (可能な限り尿蛋白定量 (g/gCre) も行い)、尿沈渣 (赤血球数)、血清クレアチニン測定によるeGFR換算を行い、日本腎臓学会の示す「かかりつけ医からの腎臓専門医への紹介基準」にそった対応を行います。なお「血尿 (+)」とは、尿沈渣での赤血球数 5個以上/HPFのことを示し、5個未満は正常とみなす。血尿単独 (蛋白尿なし、かつeGFR低下なし) の場合には泌尿器科疾患も、疑い、泌尿器科への紹介も考慮する。また、蛋白尿が無くeGFR45以上60未満の場合には、可能であればシスタチンCを測定し、シスタチンCによるeGFR換算を行う。シスタチンCにより計算されたeGFRが60以上であることが確認できた場合には、翌年経過観察とする。

特定健診からの蛋白尿による抽出基準 (今澤私案)

医療機関で行った場合

※糖尿病がある場合には、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを参照



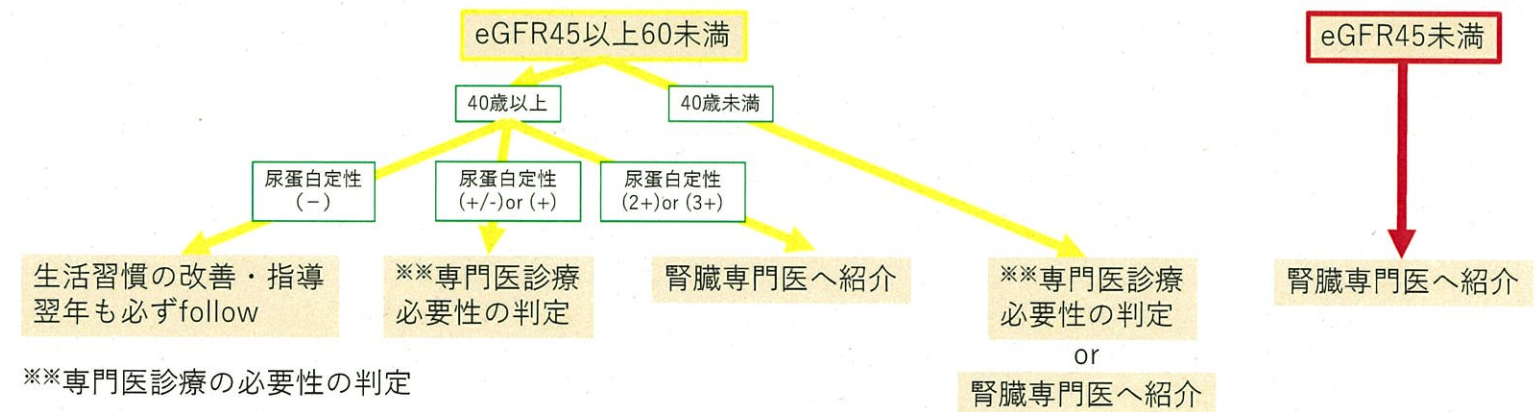
***専門医診療の必要性の判定

尿定性検査 (可能な限り尿蛋白定量 (g/gCre) も行い)、尿沈渣 (赤血球数)、血清クレアチニン測定によるeGFR換算を行い、日本腎臓学会の示す「かかりつけ医からの腎臓専門医への紹介基準」にそった対応を行います。なお「血尿 (+)」とは、尿沈渣での赤血球数 5個以上/HPFのことを示し、5個未満は正常とみなす。血尿単独 (蛋白尿なし、かつeGFR低下なし) の場合には泌尿器科疾患も、疑い、泌尿器科への紹介も考慮する。

特定健診からのeGFRによる抽出基準 (今澤私案)

医療機関で行った場合

※糖尿病がある場合には、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを参照



***専門医診療の必要性の判定

尿定性検査 (可能な限り尿蛋白定量 (g/gCre) も行い)、尿沈渣 (赤血球数)、血清クレアチニン測定によるeGFR換算を行い、日本腎臓学会の示す「かかりつけ医からの腎臓専門医への紹介基準」にそった対応を行います。なお「血尿 (+)」とは、尿沈渣での赤血球数 5個以上/HPFのことを示し、5個未満は正常とみなす。血尿単独 (蛋白尿なし、かつeGFR低下なし) の場合には泌尿器科疾患も、疑い、泌尿器科への紹介も考慮する。また、蛋白尿が無くeGFR45以上60未満の場合には、可能であればシスタチンCを測定し、シスタチンCによるeGFR換算を行う。シスタチンCにより計算されたeGFRが60以上であることが確認できた場合には、翌年経過観察とする。

日本腎臓学会「かかりつけ医からの腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準」

原疾患		尿蛋白区分		A1	A2	A3
糖尿病		尿アルブミン定量(mg/日) 尿アルブミン/Cr比(mg/gCr)		正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
				30未満	30～299	300以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他		尿蛋白定量(g/日) 尿蛋白/Cr比(g/gCr)		尿蛋白(-) 正常	尿蛋白(±) 軽度蛋白尿	尿蛋白(+)以上 高度蛋白尿
				0.15未満	0.15～0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分 /1.73 m ²)	G1	正常または 高値	≥90		生活習慣の改善・指導 血尿を伴えば紹介	紹介
	G2	正常または 軽度低下	60～89		生活習慣の改善・指導 血尿を伴えば紹介	紹介
	G3a	軽度～ 中等度低下	45～59	生活習慣の改善・指導	紹介	紹介
	G3b	中等度～ 高度低下	30～44	紹介	紹介	紹介
	G4	高度低下	15～29	紹介	紹介	紹介
	G5	末期腎不全	<15	紹介	紹介	紹介

3カ月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は腎臓専門医へ速やかに紹介